

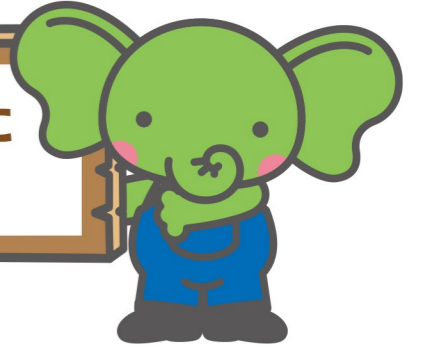
# 技術のトビラ

Revolution & Evolution

未来志向の技術と挑戦、ここにあり。  
サングリングループの最新の取り組みをご紹介します。



今回は **三菱UFJリースと連携した  
シェアリングサービス** です



## 実証の背景

この程、農林水産省はスマート農業を加速化させるための政策パッケージの一つとして、「シェアリングなど新たな農業支援サービスの創出を掲げました。生産性の向上と人手不足への対応に向け、スマート農業への期待が高まっていますが、その実践にあたり使用する機器類の高額な初期投資が課題の一つになっています。散布用マルチローターもそうした機器の一つです。サングリン太陽園では、散布用マルチローターを導入される皆さまが初期投資を少しでも抑えられるよう、複数の生産者が機体を共同利用するシェアリングサービスの実証活動を展開しています。購入やリースなどといった従来の機体の持ちかたとは異なる新しい選択肢として、本格的なサービスインを目指し、2020年6月より北海道内の各地で水稲や小麦の防除を通じ、実証活動を行ってきました。

## SACのつながりが鍵に

近い将来、生産者が散布用マルチローターを手軽に導入できるようにすることで、作業負担の軽減と労働力不足による課題の解消に寄与したいと考えています。

シェアリングサービスの有用性を実証するために、実際の散布作業を通じて、「コスト面や省力化の面で生産者にとってどのほどのメリットがあるのか」、「円滑に機

体をシェアしていく上での理想的な機体数や適正な価格はどれくらいなのかなどを検証事項としています。

実証を進めていくには複数の機体が必要でした。そこで、構想段階からスマート農業共同体（通称「SAC」）のネットワークを活かし、機体の所有、事務的な管理提供を担っていただける会員企業を探しました。そして、趣旨にご賛同いただいた三菱UFJリース株式会社と共同実証プロジェクトの立ち上げ運びとなりました。業種は異なる2社ですが、目指すゴールを共有しながら実証活動を進めています。



## サービスへの期待

本実証には、XAG社製の自動飛行型マルチローター「P30」を採用しました。私たちが提供するシェアリングサービスでは、手軽にマルチローターの導入を開始できることを目指しています。この前提があるため、実証で使用する機体はより負担の少ない自動飛行型のマルチローターが良いと判断しました。P30での散布作業は、スマートフォンでの操作で行います。また、独自開発の飛行制御システムにより、センチメートル単位の精度で自動飛行が可能で、センサーは障害物を認識して回避します。まさに安心して、手軽に利用できるマルチローターです。

本実証に対する総合的な評価はまだ先になりますが、今回関わっていただいた生産者からは「マルチローターの操縦資格を取って、シェアリングサービスが実際にスタートしたら利用してみたい」と思っている。機体を使った分だけ料金が発生するシステムなので、ドローンを検討している方にとっては手軽に始められるのがよい。あとは料金設定次第とサービスインへの期待を寄せていただいております。この期待にそえるよう、今後も2社共同で実証を進展させてまいります。

## マルチローター シェアリングサービス



SUNGREEN



MUFG 三菱UFJリース

## ともに実証に取り組む

### 三菱UFJリース株式会社のコメント

弊社は「食と農」をテーマに、地域に役立つ取り組みを探る中で、SACの法人会員であり、事務局を務めるサングリン太陽園からの声かけにより法人会員となりました。

SACでの活動を通じ、農業が抱える「高齢化」による人手不足という課題に対して、スマート農業が必要不可欠であると認識しました。サングリン太陽園とスマート農業の普及について協議する中、生産者が負担する初期コストを軽減できないかと考えました。そして見出した解決策の一つが、農業散布用ドローンのシェアリングサービスです。本格的な事業化を目指し、2社共同で実証プロジェクトに取り組んでいます。

今回の実証プロジェクトを通じ、生産者から多くの声を聞くことで、より良い農業散布用ドローンのシェアリングサービス提供の実現を目指します。

弊社は「食と農」をテーマに、地域に役立つ取り組みを探る中で、SACの法人会員であり、事務局を務めるサングリン太陽園からの声かけにより法人会員となりました。

SACでの活動を通じ、農業が抱える「高齢化」による人手不足という課題に対して、スマート農業が必要不可欠であると認識しました。サングリン太陽園とスマート農業の普及について協議する中、生産者が負担する初期コストを軽減できないかと考えました。そして見出した解決策の一つが、農業散布用ドローンのシェアリングサービスです。本格的な事業化を目指し、2社共同で実証プロジェクトに取り組んでいます。

弊社は「食と農」をテーマに、地域に役立つ取り組みを探る中で、SACの法人会員であり、事務局を務めるサングリン太陽園からの声かけにより法人会員となりました。

SACでの活動を通じ、農業が抱える「高齢化」による人手不足という課題に対して、スマート農業が必要不可欠であると認識しました。サングリン太陽園とスマート農業の普及について協議する中、生産者が負担する初期コストを軽減できないかと考えました。そして見出した解決策の一つが、農業散布用ドローンのシェアリングサービスです。本格的な事業化を目指し、2社共同で実証プロジェクトに取り組んでいます。

弊社は「食と農」をテーマに、地域に役立つ取り組みを探る中で、SACの法人会員であり、事務局を務めるサングリン太陽園からの声かけにより法人会員となりました。

SACでの活動を通じ、農業が抱える「高齢化」による人手不足という課題に対して、スマート農業が必要不可欠であると認識しました。サングリン太陽園とスマート農業の普及について協議する中、生産者が負担する初期コストを軽減できないかと考えました。そして見出した解決策の一つが、農業散布用ドローンのシェアリングサービスです。本格的な事業化を目指し、2社共同で実証プロジェクトに取り組んでいます。

弊社は「食と農」をテーマに、地域に役立つ取り組みを探る中で、SACの法人会員であり、事務局を務めるサングリン太陽園からの声かけにより法人会員となりました。

### 三菱UFJリース株式会社の概要

- 本社所在地 〒100-6525 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング
- 設立…………… 1971年4月12日
- 資本金…………… 33,196,047,500円
- 事業内容…………… 各種物件のリース、各種物件の割賦販売 各種ファイナンス業務、国際業務

ご質問など、  
お待ちしております！



もっと詳細な説明が聞きたい

ドローンを活用してみたい

共同実証に取り組んでみたい

本取り組みに関するお問い合わせは…

株式会社サングリン太陽園 経営企画室 TEL 011-892-6281